平成22年度職業訓練教材コンクール

基本介護技術
習得確認チェックシート

が中央職業能力開発協会会長賞 を 受賞しました！

（全国の介護能力開発アドバイザーを代表して
表彰式に出席しました！）

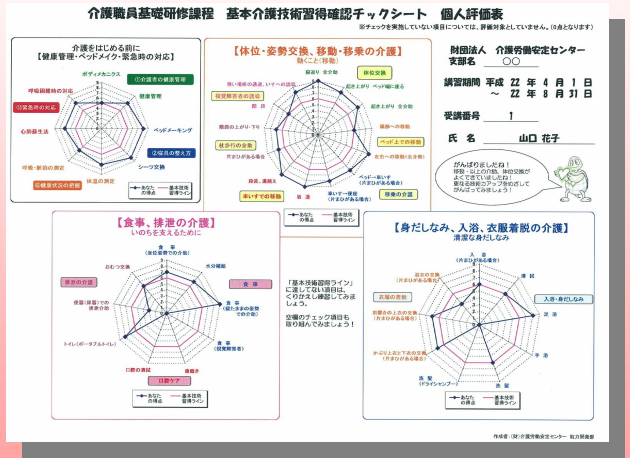
介護労働安定センターが職業訓練で実施している「介護職員基礎研修 500 時間課程」の基本介護技術において、無資格･未経験の受講者の方に、わかりやすく、また反復練習が可能で、介護技術が習得できる教材として作成した『基本介護技術チェックシート』が、この度、厚生労働省主催の職業訓練教材コンクールで中央職業能力開発協会会長賞を受賞しました。

●『基本介護技術チェックシート』とは・・・

基本である１２動作４０項目を、各自がチェック・確認し、介護技術を習得するための講義内の副教材です。

各項目では「安全・安楽」、「残存機能の活用」等にポイントを絞り、評価基準を分かりやすくしています。

最終的に個人得点をレーダーグラフの評価表にして、介護技術習得状況を視覚的に達成度や弱点等を的確に把握でき、反復継続利用で更なる介護技術向上が図れるものです。



●『基本介護技術チェックシート』の効果は？

平成２１年度全国の当センター支部・支所で実施した当該訓練（介護職員基礎研修）で活用した結果（受講者 1819 名より回答）介護技術の習得に役立った(７３%)、わかりやすい(７９%)、基本介護技術(実技)講義終了後も利用する(７８%)との意見が得られ、また、講師からも継続利用の要望あり、介護技術の習得に役立つ教材として高い評価を受けています。